

床板を四方枠で組んだアルダー剥ぎ板材のダブルベッドの製作について

今回の依頼はマットレスの両サイドとフット側に約 50mm 床板が張り出した感じのベッドフレームの製作です。

そこで、その張り出した化粧床板は四方トメ接合で現場での組立には困難で、工場にて脚と床枠の四方枠は一体接合することになりました。

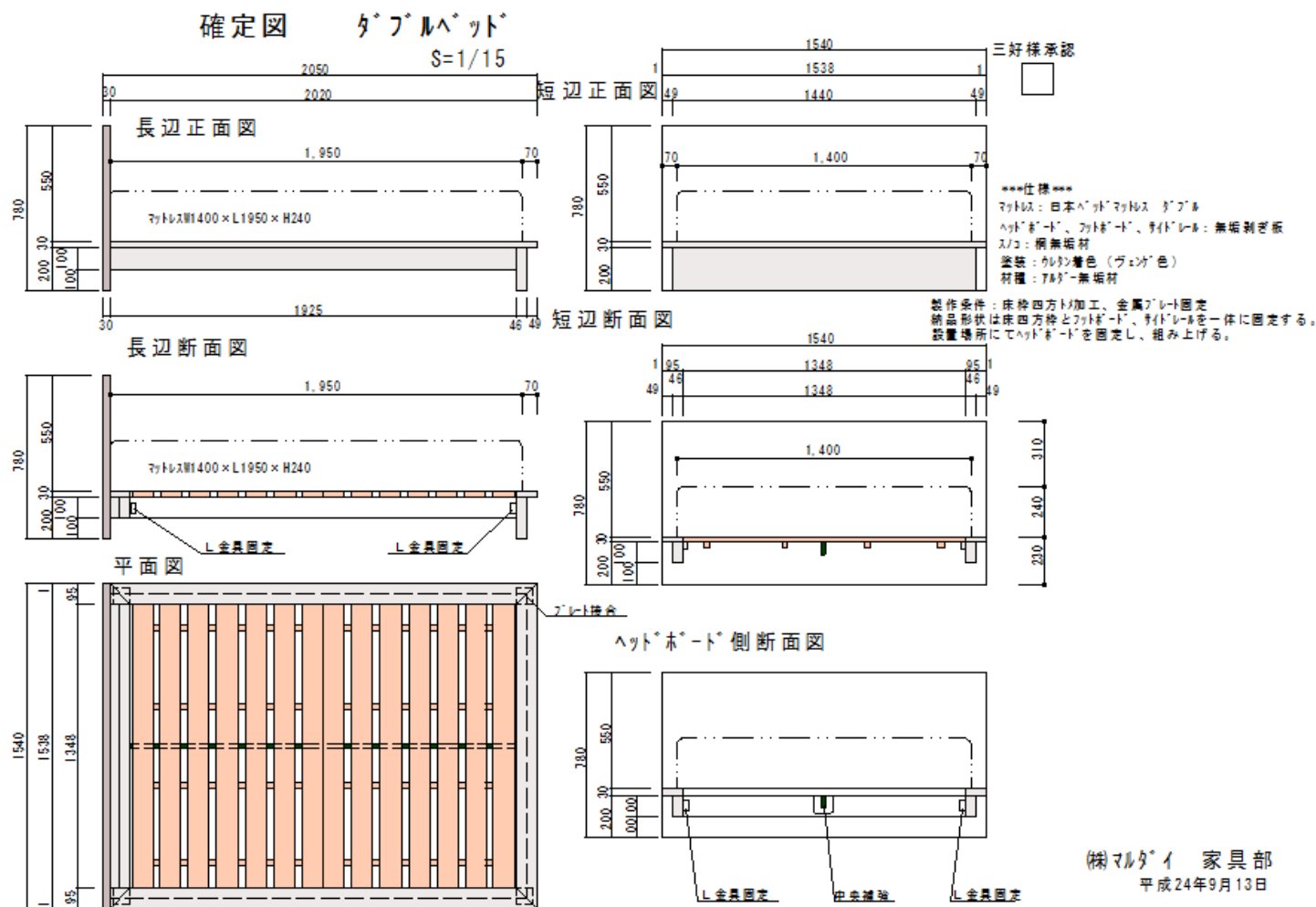
また、ここで、床面よりサイドフレーム下端は 100mm のクリアランスを確保して、丸型のロボット掃除機に対応しています。(現在、市販されているタイプの高さ約 90mm)

細部仕様、寸法は下図の通りです。

仕様

- マットレス：日本ベッドマットレス ダブル
- ヘッドボード、フットボード、サイドレール：無垢剥ぎ板
- スノコ：桐無垢材
- 塗装：ウレタン着色（ヴェンゲ色）
- 材種：アルダー無垢材

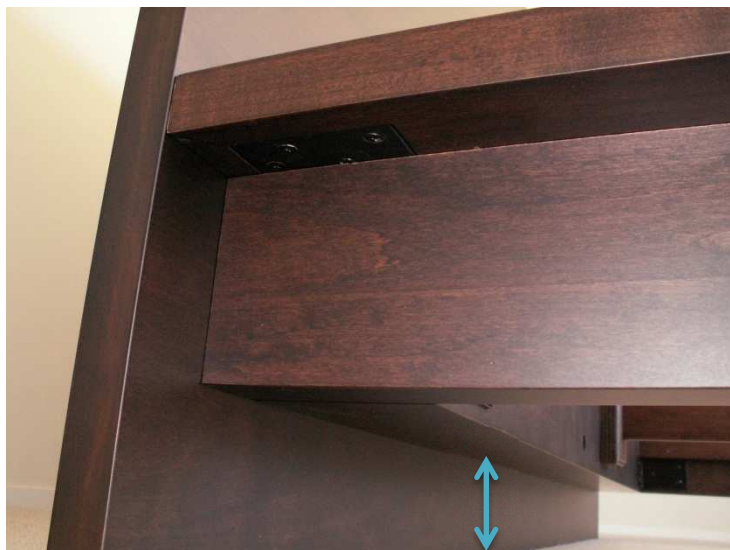
- 製作条件：床枠四方トメ加工、金属プレート固定
- 納品形状は床四方枠とフットボード、サイドレールを一体に固定する。
- 設置場所にてヘッドボードを固定し、組み上げる。



株式会社 マルタ イ 家具部
平成24年9月13日



脚部と一体化になった床四方枠をヘッドボードにボルトにて固定し、桐無垢材のスノコの撓み防止材を中央に取り付けます。



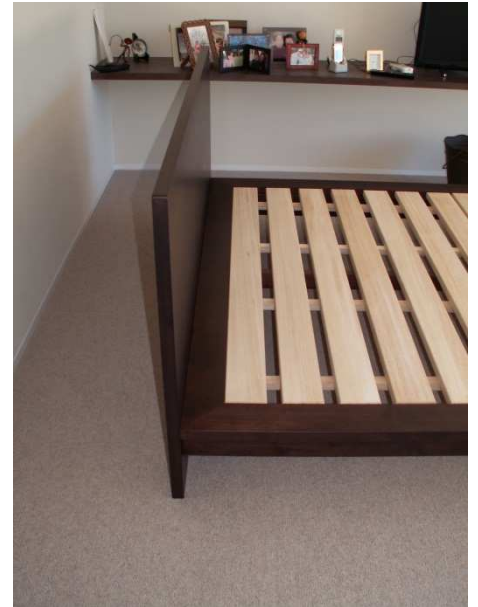
ヘッドボード接合部です。

クリアランス
100mm 確保
掃除ロボット対応。

フットボード接合部です。



床枠トメ接合用プレートの
状況。



ベッドフレーム仕上がり状況。



マットレスを載せて仕上がり完了。

このベッドの関しては桐無垢材のスノコの床板で空間も十分取れていて通気性は十分であり、ベッドの下はお掃除ロボットが自由に動き、清潔な生活空間を得られます。

ただ、注意したいのは床がカーペットの場合にはベッドの沈み代分の嵩上げを考慮する必要があります。

(株)マルダイ 家具部 Da・monde 鈴木

平成 24 年 10 月 1 日